



2020年8月6日

各 位

会 社 名 高砂熱学工業株式会社  
 (コード番号 1969 東証第1部)  
 代 表 者 役職名 代表取締役社長 C O O  
 氏 名 小島 和人  
 問合せ先責任者 役職名 コーポレート本部長  
 氏 名 伊藤 淳  
 TEL (03) 6369-8215

### 業績予想 及び 配当予想の公表に関するお知らせ

当社は、2020年6月12日に公表の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において「未定」としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想について

##### (1) 連結業績予想

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	120,000	3,300	3,600	2,400	34.55
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期 第2四半期(累計))	145,457	7,630	8,506	5,916	82.69

2021年3月期通期連結業績予想値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	300,000	14,900	16,000	12,000	172.74
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	320,893	17,900	19,286	13,231	186.49

## (2) 個別業績予想

2021年3月期第2四半期(累計)個別業績予想値(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	92,000	3,500	4,500	3,200	45.89
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期 第2四半期(累計))	108,397	6,594	7,943	5,790	80.64

2021年3月期通期個別業績予想値(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	230,000	13,300	15,100	11,300	162.05
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	242,951	14,878	17,169	12,278	172.42

(参考)

連結・個別受注高予想数値(2021年3月期第2四半期(累計)および通期)

	連結受注高		個別受注高	
	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —
今回発表予想(B)	130,000	300,000	98,700	235,000
増減額(B-A)	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	163,765	297,883	123,920	222,526

## 2. 配当予想について

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	— 円 銭	— 円 銭	— 円 銭
今回発表予想	28.00	28.00	56.00
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	26.00	30.00	56.00

## 3. 業績予想及び配当予想の公表理由

2021年3月期の業績予想は、2020年6月12日の2020年3月期決算発表時点では新型コロナウイルス感染症拡大による影響を検証中であり、同時点でその影響額を合理的に算定することが困難であったために「未定」としておりました。

依然として新型コロナウイルス感染症の拡大は継続しており、当社グループを取り巻く経営環境につきましても引き続き不透明感があるものの、現時点で当社が把握している情報をもとに業績を予想し公表いたします。

また、2021年3月期の配当予想につきましても、上記業績予想に基づき公表いたします。

## 4. 業績予想の前提条件

事業環境の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け国内外の景気は厳しい状況が継続するものと思われまます。

建設業界および当社関連の空調業界におきましては、大都市圏の再開発事業等による建設需要は高い水準で推移することが期待されますが、今後の感染症拡大の影響を受けた工事中断や延期などに伴う業績への影響に加え、企業収益の減少に伴う設備投資の動向などを十分注視する必要があります。また、施工従事者不足による労務費の上昇などの影響を受け、工事利益の確保・改善や生産性向上に努力が必要な経営環境が続くものと見込んでおります。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報に基づき合理的であると判断する一定の前提より作成したものであり、実際の業績及び配当は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。開示すべき重要な事象が生じた場合には、速やかにお知らせをいたします。

以上